

平成25年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰

— 阪急電鉄株式会社 —

(大阪市北区芝田一丁目16番1号)

受賞者の取り組み

阪急電鉄株式会社は、平成23年4月から、駅係員不在時においても、お客様と駅係員がお互いの表情、様子を確認しながら対話ができる、テレビ電話機能付きの「駅係員よびだしインターホン」を全駅(表彰当時85駅)に設置した。このシステム導入に併せ、機器を操作する駅係員の利用者対応等のスキルアップを図るための教育訓練を継続的に実施している。



駅係員よびだしインターホン

講評

テレビ電話機能付きの「駅係員よびだしインターホン」には、モニター画面とカメラが備えられ、利用者と駅係員がお互い顔を見ながらコミュニケーションを図れる仕組みとなっており、駅係員不在時においても有益な案内対応システムと言える。

また、聴覚障がい者に対しては筆談でのコミュニケーションを可能とするなど、利用者目線に立った機能の充実が図られており、これらの機器を全駅に設置し、コミュニケーションのバリアフリー化を図った取り組みを高く評価しました。



駅係員が対話している様子

第7回(H25年度)国土交通大臣表彰受賞